

編集後記

この度、カヤバ技報は発刊70号の節目を迎えることができました。ひとえに、何時においても素晴らしい記事を寄稿いただいた社内外の執筆者のご献身に他なりません。陰で支える編集メンバーにも感謝と労いの意を表したいと思います。そして何より、読者の方々への御礼を忘れることはできません。

さて、本号は特別企画として、各技術部門における将来展望について掲載しました。企業として、将来の成長あるいは、社会貢献といったことを考えると、自ずと新しいものを生み出すこと、つまり創造することを強く指向することになります。最近では、付加価値の創造や共創といった言葉が日常に織り込まれていることにも気づきます。もちろん、これ自体は何ら問題もなく、むしろ推奨されるべき行為です。しかし、ここでふと、何かを創る、あるいはその動機を抱くには、起点となるものがあり、それは想像力だと、今さらながらに気づきました。

例えば本誌、巻頭言のProf. Vaccaによる「建設機械の電動化展望」、また田中教授の論説「技術者の心眼」など、これらは正に（技術者の）想像力という視点で興味深く拝読させていただきました。

現在は、10年後の世界を見通すのも難しいと感じています。特にテック分野で、熱狂的なブームを迎えているAIにおいては、「10年後には人類の1万倍の知性を持つASI（人工超知能）が登場」（SBG 孫会長）、また他の業界著名人からも「2025年頃には人知を越えるAGI（汎用人工知能）の実現が見込まれる」といった発言がなされています。

一体どのような未来が待っているのだろうか？想像をはるかに超える未来に期待感を抱く一方で、想像の範囲であって欲しいと無意識に願う（怯える）、いつまでも変わらない自分が居る。

（伊藤 隆）

編集委員

◎伊藤 隆	技術本部基盤技術研究所	神谷 悟弘	HC事業本部技術統轄部
桃澤 亮一	技術本部基盤技術研究所	米川 典秀	HC事業本部技術統轄部
藤波 太郎	技術本部生産技術研究所	杉村 宗弘	HC事業本部技術統轄部
周防 士朗	技術本部知的財産部	高橋 実志	航空機器事業部技術部
天野 玄規	経営企画本部経営企画部	石黒 久栄	特装車両事業部熊谷工場技術部
太田 康洋	AC事業本部技術統轄部	久保 潔	カヤバモーターサイクルサスペンション㈱技術部
宮谷 修	AC事業本部技術統轄部	河野 義彦	(株)タカコ技術本部開発部
佐々木和弘	AC事業本部MS部	○小畑 宏	技術本部技術企画部
野口 洋一	AC事業本部MD事業部	○大林 義博	技術本部技術企画部
齊藤 靖	HC事業本部技術統轄部		

◎編集委員長

○編集事務局

AC事業本部：オートモーティブコンポーネンツ事業本部

HC事業本部：ハイドロリックコンポーネンツ事業本部

MS部：モータスポーツ部

MD事業部：車載機器事業部

カヤバ技報 第70号

〔禁無断転載〕 〔非売品〕

発行 2025年4月1日

編集発行人 カヤバ技報編集委員会

発行所 カヤバ株式会社

(2023年10月1日より、正式社名に

カヤバ株式会社を採用いたしました)

〒105-5128

東京都港区浜松町二丁目4番1号

世界貿易センタービルディング南館28階

電話 03-3435-3511

FAX 03-3436-6759

印刷所 勝美印刷株式会社／東京・白山

ホームページへの掲載のお知らせ

日頃、カヤバ技報をご愛読いただきありがとうございます。第50号（2015年4月発行）から、より多くの方々にご覧いただくことを目的とし、弊社ホームページへの掲載を行っております。是非ご利用下さい。

なお、冊子の発行は従来通り行ないますので、こちらあわせてご利用下さい。

〈カヤバのホームページアドレス〉

<https://www.kyb.co.jp/>

（トップ画面からカヤバ技報バナーをクリックして下さい）